

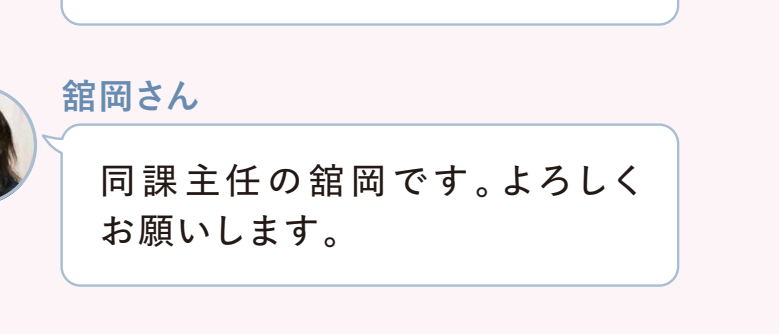


仕事もプライベートも充実した秋田ライフを送りたい。  
学園のメンバーが人生の『パイセン』に、  
仕事のこと、プライベートのこと、何でも聞いてみました!



北日本コンピューターサービス株式会社

今回サキホコレ学園Cチームが訪れたのは、東北初の独立系コンピューター専門会社、北日本コンピューターサービス。文系の私たちに未知の領域ですが、ここで働く先輩がどんな仕事をして、どんなライフスタイルを送っているかを探ってきました!



Cチーム

本日はよろしくお願いします!



五十嵐さん

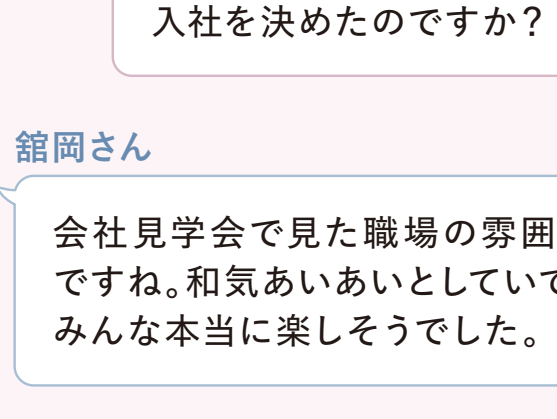
システム共創部部長の五十嵐です。こちらこそよろしくお願いします。

平原さん

システム共創部サービス価値共創課課長の平原です。よろしくお願いします。

館岡さん

同課主任の館岡です。よろしくお願いします。



Cチーム

最初に、この会社のことを簡単に教えてください!



五十嵐さん

1969年、東北初の独立系コンピューター専門会社として発足した会社です。今は主に地方自治体向け情報システムの設計開発、販売、運用支援を行っています。一般にはあまり知られていませんが、全国シェア60%を誇るシステムも作っているんですよ。



Cチーム

システム開発というと難しいイメージがあります。



五十嵐さん

会社に入ってプログラミングを覚える社員も多いですよ。実際、文系卒の社員もたくさんいます。

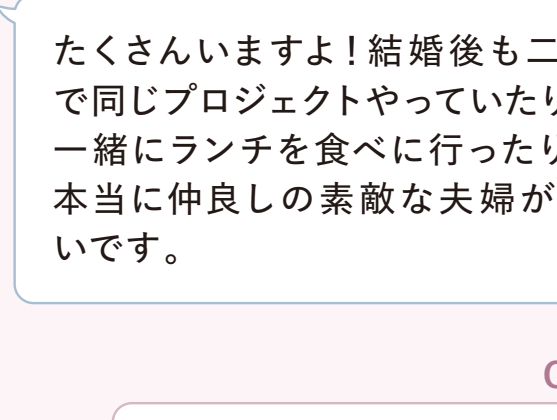
Cチーム

文系卒の人もいるんですね! 館岡さんは、何がきっかけで入社を決めたのですか?



館岡さん

会社見学会で見た職場の雰囲気ですね。和気あいあいとしていて、みんな本当に楽しそうでした。



Cチーム

実際入ってみてギャップを感じることはなかったですか?



館岡さん

なかったですね。第一印象そのままの会社でした。

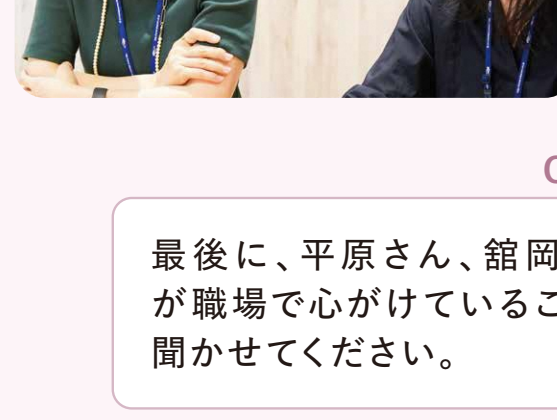
Cチーム

取引先は全国にあるようですが、出張もありますか?



平原さん

出張、多いです。でも出産前後や子育て中の人、家族の介護をしている人には、無理がかからないよう会社が配慮してくれます。



Cチーム

女性の活躍を積極的に推進していると聞きました。



五十嵐さん

女性管理職や女性係長の登用を年々拡大しています。仕事と育児・家庭との両立支援に関しては長期休暇制度のほか、1時間単位の年次有給休暇制度を設けて短時間の用務に使えるようになります。子どもが小学3年生になるまでの育児短時間勤務、育児時差勤務なども認めています。

平原さん

弊社は「えるぼし認定」という、“女性の活躍を推進している企業である”というお墨付きを国からもらっているんですよ。

Cチーム

そんなすごい認定を受けている会社で、皆さん産休育休はどれくらい取っていますか?



平原さん

人によって異なりますが、平均1年くらいでしょうか。今は男性社員にも積極的に育児休暇を取るよう勧めています。

Cチーム

社内結婚した人はいますか?



館岡さん

たくさんいますよ! 結婚後も二人で同じプロジェクトやっていたり、一緒にランチを食べに行ったり。本当に仲良しの素敵な夫婦が多いです。

Cチーム

ちなみに職場で使う名字は旧姓、新姓を自由に選べますか?



平原さん

選べますよ。うちの場合は旧姓を使う人が多いですね。

Cチーム

休みは取りやすいですか?



館岡さん

とても取りやすいです! どうして休むかを聞かれることもないですし、まわりも全然嫌な顔をしないので、私は「明後日の天気予報晴れマークだ! よし、スノーボードに行こう!」といった感じで有休を取ります(笑)

平原さん

私は子どもがいるので、1時間単位の年次有給休暇制度ありがたいです。学校行事が延期になったり、子どもが急に熱を出したりして対応しなければならないときも欠勤扱いにならないので。



Cチーム

最後に、平原さん、館岡さんが職場で心がけていることを聞かせてください。



平原さん

聞きたいことがあっても、相手が忙しい雰囲気を出していると聞きづらいですね。なので私は話かけやすい、何でも相談しやすい人であられるよう日々心がけています。

館岡さん

仕事を自分のペースで効率的にこなすために何かを振られるのを待つのではなく、自分からやるべきことを見つけて行くように心がけています。



文系出身者もたくさんいるシステム開発の会社は、全国を相手に仕事をしている会社でした。文系の人には理系の会社に入れない、秋田にフィールドの広さを実感できる仕事なんてない……そんな風に考えていた自分が恥ずかしくなりました。視野を広げることって大事ですね!